

パブリックコメント実施結果 (提出された意見と市の考え方)

「小牧市健康づくり推進プラン（案）」についての 意見募集

1 意見募集期間

令和6年1月16日(火)から
令和6年2月14日(水)まで

2 意見募集の周知方法

- (1) 広報こまき 1月号
- (2) 市ホームページ

3 資料閲覧場所

- (1) 市役所情報公開コーナー(本庁舎1階)
- (2) 市役所健康生きがい推進課窓口(本庁舎3階)
- (3) 保健センター
- (4) 東部・味岡・北里市民センター及び図書室
- (5) 西部コミュニティセンター(ゆう友せいぶ)
南部コミュニティセンター(ふらっとみなみ)
- (6) 市ホームページ

4 提出された意見の件数

1名より計1件

(参考)意見提出方法の内訳(単位 人)

提出方法	郵送	メール	ファックス	持参	計
人数		1			

5 提出された意見と市の考え方について

広報こまき「4月号」及び上記「3 資料閲覧場所」において実施結果を公表します。

公表期間

- 冊子(窓口): 令和6年4月1日～令和6年6月30日
市ホームページ: 令和6年4月1日～令和7年3月31日

6 提出された意見と市の考え方について（内容）

No	意見の概要	市の考え方
1	<p>分野別計画の章に依存症の言及があるとよい。</p> <p>たばこ（喫煙）とアルコールに関連する依存症（ニコチン依存症、アルコール依存症）の危険性や予防の観点の記述があるとよい。</p> <p>（全文）</p> <p>分野別計画の章に、また休養・こころの健康の節において、依存症についての言及があればと思いました。依存症は誰がかかると可能性がある疾病であり、その当事者のみならず家族や社会にも大きな影響を及ぼすものです。犯罪、D V、A C、家庭崩壊、生活破壊等にも結びつくものです。</p> <p>たばこ（喫煙）とアルコール（飲酒）についての項がありますが、依存症（ニコチン依存症、アルコール依存症）の危険性や予防、「やめたくてもやめられない」という観点を記述があればと思いました。「健康日本 21 あいち」や「愛知県アルコール健康障害対策推進計画」にはそれが織り込まれているようです。</p> <p>依存症は、喫煙や飲酒だけでなく、薬物、ギャンブル、ゲーム、スマホ、買い物…等、様々な形態が認められます。これらを個人の疾病という観点だけでなく、イネイブリング対策として家族等へのアプローチ、更に社会環境とも対峙しなければならない問題と思うわけであり、広範な連携を必要とする行政課題の一つだと思います。</p> <p>厚生労働省からの通知「依存症対策総合支援事業の実施について」や「ギャンブル等依存症対策基本法」等は、アルコール、薬物、ギャンブル等の各種依存症について、包括的な支援等の構築を求めていると読めます。これらは市町村に計画策定等を求めています。これらは市町村に計画策定等を求めています。これらは市町村に計画策定等を求めています。これらは市町村に計画策定等を求めています。これらは市町村に計画策定等を求めています。</p>	<p>たばこ、アルコールともに生活習慣病への影響があることから、プランにおいても改善に向けて取り組むべき指標に挙げておられます。</p> <p>ご意見いただきました内容につきましては、ニコチンやアルコールの依存性については本プラン中に「コラム」として掲載します。</p> <p>今後ともたばこ・アルコールの害については、各種講座や健診の際に周知していくとともに、春日井保健所と連携しながら相談体制等の支援環境を整えてまいります。</p>